

「鳴門教育大学における認証局」

機器更新に向けたICカード導入と
認証局導入の実現性

鳴門教育大学総務部
学術情報環境課情報環境チーム
福永 博昭

鳴門教育大学の規模とか・・・

鳴門市＝学部生・大学院生約1100名

徳島市＝附属学校児童1600名

教職員＝342名

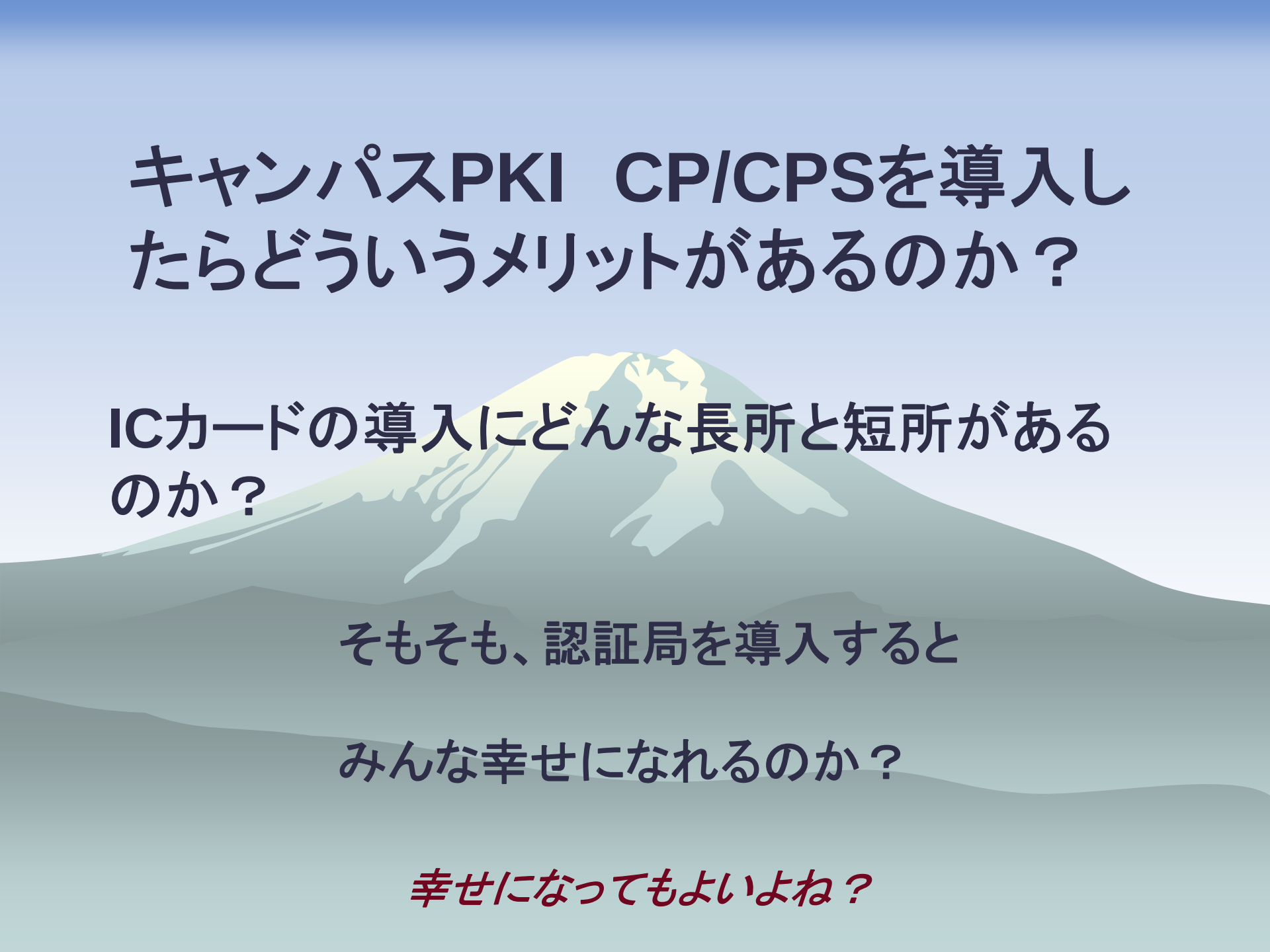
情報系担当職員は、非常勤2名、教員2名、常勤4名と、附属学校に約6名協力してくれている教員がいます。



鳴門教育大学における、認証局 の構築・計画・運用状況……

次期機器更新において、認証局
を導入することを
計画中……

今回の研修を受けて、キャンパスPKIとか
いいんじゃないかなと。



キャンパスPKI CP/CPSを導入したら
どういうメリットがあるのか？

ICカードの導入にどんな長所と短所がある
のか？

そもそも、認証局を導入すると

みんな幸せになれるのか？

幸せになってもよいよね？

ちょっと認証局から離れて、うちの大学における従来型磁気ストライプ型学生証の問題

- 1) 本学の磁気カードは、携帯電話とポケットにいれてるとカードが破損する。(ケータイが電波を受信するときにぶっちゃけよく壊れる)
- 2) 端末室の磁気カードリーダーが壊れるとメーカーが修理できない。(オムロン製、もう11年以上つかってて管理サーバともに寿命・バックアップ不可)
- 3) 磁気ストライプは、容易に内容が改ざん可能なため危険。(といわれる)

ICカードの導入の長所と短所

首都圏などに比べ、多目的カード(電子マネーや、乗車券)として利用しづらい。そもそも利用できる環境がない。(1キロ圏内にコンビニに1店舗?)

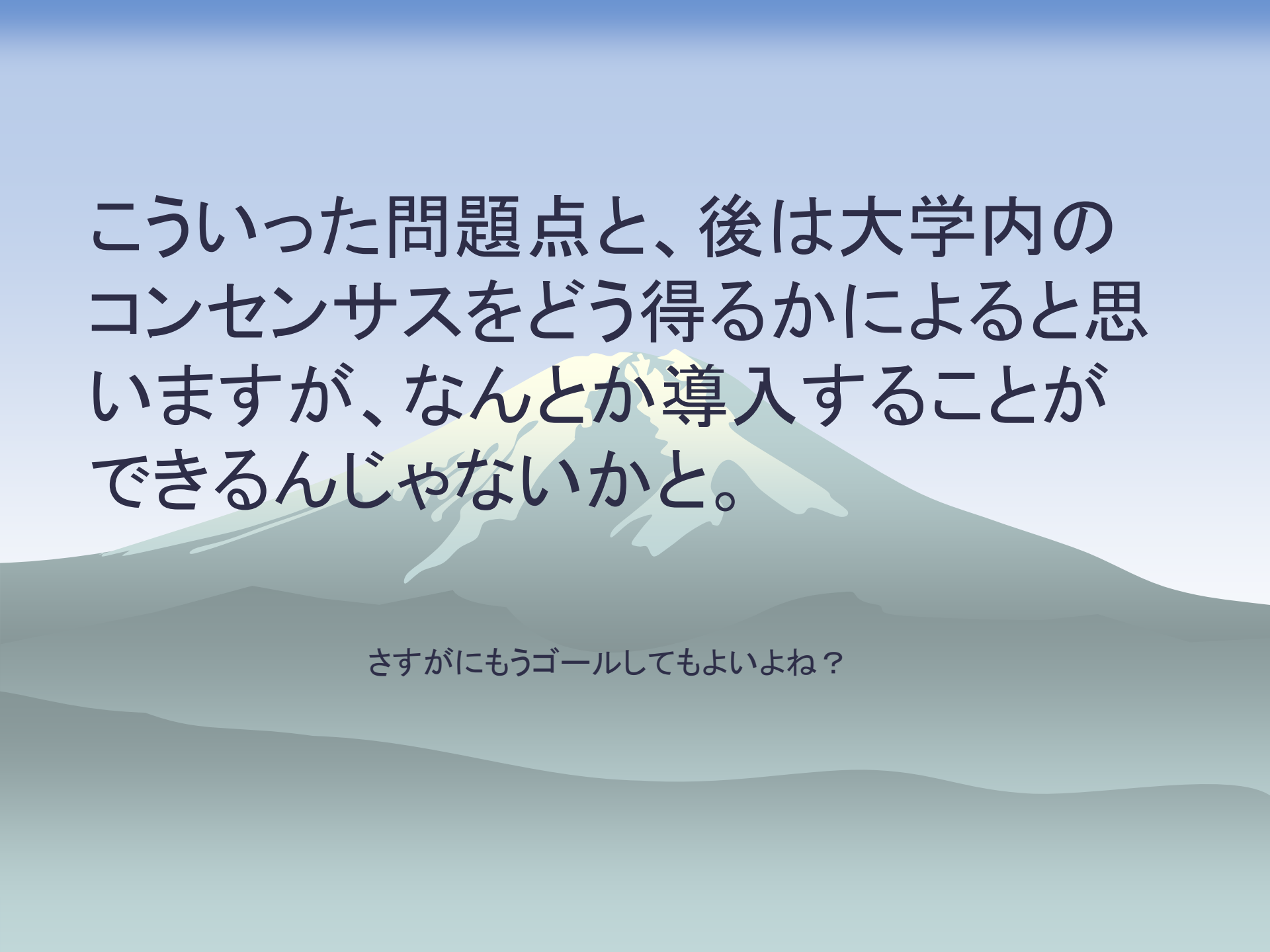
そして値段が高い、磁気カードのように紛失時すぐに再発行といかない。

ICカードを導入しても大学外で身分証明として使うなら、そのICカードが信頼できるものだという証明が必要じゃない?(このICカードは、本当に鳴門教育大学が発行したものなのか?中国製?)

ICカードと認証局(キャンパスPKI) をリンクさせればいいんじゃない？

ICカードコスト高の問題はさておき(量産効果で将来的にコストが下がる可能性があるし)、大学間で相互認証をすれば単位互換制度や、大学コンソーシアムを構成する場合、また、学内の先生が学外講師として相互認証大学へ行く場合など認証局を互いに信頼することにより、確認の手間が減るのではないかと……思ったり。
ただ、免許証なみに紛失に関して取り扱いを厳しくする必要があるかなと。

ただ、インソースモデルを単科大学で構築するには、人的コストと、CP/CP Sが厳しすぎるような・・・かといって、アウトソースはお金がかかりすぎ？> ませんか？皆さん



こういった問題点と、後は大学内の
コンセンサスをどう得るかによると思
いますが、なんとか導入することが
できるんじゃないかと。

さすがにもうゴールしてもよいよね？

2010年4月鳴門教育大学

某企業アウトソースによる、
キャンパスPKI CP/CPSの導入

学生証・職員証のICカード化
(電子マネーも導入)

認証サーバとユーザ管理サーバを
使ったシングルサインの導入

となればいいな～と

終わり.....

提供